

## 公益法人奨学会募集状況一覧（平成21年度実績）

○この一覧は、平成21年度に本部奨学厚生グループ奨学チームで取り扱った公益法人奨学会の募集状況です。平成22年度の募集は、平成22年3月下旬から順次掲示します。（この募集状況一覧と平成22年度の募集内容は異なる場合がありますので、募集の掲示で確認してください。）

○公益法人奨学会の応募方法は次のようになっています。詳細については募集の掲示やホームページで確認してください。

(1) 学内選考を行う奨学会	学内選考で推薦者を決定し、大学から奨学会へ推薦します。 提出書類：「公益法人奨学会願書（内部選考用）」「希望奨学会申請票」 <u>家計の所得関係書類と成績証明書の添付が必要です。</u> ※募集の掲示及び願書（内部選考用）の配付は平成22年3月下旬から行います。
(2) 直接応募の奨学会	希望者が直接奨学会へ願書を提出します。 提出書類：奨学会が指定するもの ※奨学会から募集要項が届き次第、掲示及び願書配付を行います。
(3) その他の奨学会	上記以外の方法で応募するものです。 ※奨学会から募集要項が届き次第掲示します。応募方法・提出書類については募集の掲示で確認してください。

○教養学部、総合文化研究科、数理科学研究科については応募の取り扱いが異なりますので、教養学部学生課奨学資金係に問い合わせてください。（TEL 03-5454-6076）

## 平成21年度募集状況一覧

※募集する奨学生は、下記出願条件と人物・学業ともに優れ、かつ健康であって経済的理由により修学が困難とみとめられる者が対象となります。なお、特に記載がない場合は、日本人学生対象です。  
※☆の付いている奨学会は、毎年対象の研究科・学部が変わります。

### (1) 内部選考を行う奨学会

※出願条件にある学部・研究科は年度により変わるものがあり、平成22年度の予定についても奨学会の依頼等により変更になる場合がありますのでご了承ください。詳細については募集時に最新情報を掲示で確認してください。

奨学会名	出願条件等	他奨学会との重複	採用者数	奨学金月額(円)	募集期
松尾金藏記念奨学基金	大学院：大学院において教育学、心理学、社会学を学ぶ教育学研究科修士課程1年次または、文学、哲学、言語学、人文地理学、文化人類学、教育学、心理学、社会学、史学を学ぶ人文社会研究科博士課程1年次で以下のすべての項目に該当する者(学年は2009年4月1日現在)。(☆) (1) 就学上奨学金の援助を必要とする者(家計支持者の前年度年収又は本年度の見込みが800万円以下とする) (2) 品行方正、健康で学業成績が優秀な者 (3) 年齢が2009年4月1日現在30歳以下の者 給与期間：正規の最短修業年限まで	不可	1	給与 年額100万円	
山岡育英会	大学院：農学生命科学研究科修士1年生で以下の全ての条件に該当する者(学年は2009年4月1日現在) (1) 学部時代に学問・研究に意欲的に取り組み、優れた成績を残している者 (2) 将来社会に何らかの貢献が期待できる優れた人格と資質を持っている者 (3) 研究生活を維持する上で、経済的な助成が必要と認められる者 ※候補者の選考に際し、財団が面接を行います。 ※奨学生採用証書授与式を6月下旬に開催予定 給与期間：正規の最短修業年限まで（平成21年4月分から2年間）	可	1	給与 60000円	
日新製糖奨学育英基金	学部：東京都内に居住し、学業・人物ともに優秀かつ健康であって、経済的事情により修学の継続が困難と認められる農学部3・4年生(学年は2009年4月1日現在)。(☆) ※奨学会への申請時、指導教員による推薦理由の記入が必要です。 ※奨学生に決定した場合「贈呈式」、「生活指導・激励のための懇親会(7月上旬)」等に出席していただきます。 給与期間：正規の最短修業年限まで	可	1	給与 30000円	3~4月
日本証券奨学財団	大学院：学資の援助を必要とし、学業優秀、健康で明るかつ積極性がある法学政治学研究科、経済学研究科、公共政策学の修士1年、専門職学位1年、博士1年入学者 (1) 品行方正、健康で学業成績が優秀な者 (2) 真に学資の援助が必要な者(家計収入が給与世帯で年1000万円以下、給与世帯以外年500万円以下とする) (3) 修士課程1年次在学者は25歳以下、博士課程1年次在学者は28歳以下であること (4) 財団の各種行事に必ず出席できる者 ※候補者の選考に際し、財団が面接を行います。 給与期間：正規の最短修業年限まで	不可 日本学生支援機構は可	1	修士、専門職学位 自宅 50,000円 自宅外45,000円 博士 自宅 55,000円 自宅外45,000円	
三菱UFJ信託奨学財団	大学院：法学政治学研究科、経済学研究科及び理学系研究科の修士1年、専門職学位1年、博士1年で以下のすべての項目に該当する者(学年は2009年4月1日現在)。(☆) (1) 健康で、学業・人物とも優れている者 (2) 将来、民間企業・官公庁・学校等に勤務して、産業・文化面で活動し社会に貢献しようとする者、またはこれらの活動に関連する学術の研究を志す者 (3) 学費の支弁が困難と認められる者 (4) 2009年4月1日現在満33歳以下の者 給与期間：正規の最短修業年限まで	可	2	給与 50000円	
廣瀬育英会	大学院：富山県下の高校を卒業し、人物・学力ともに優れ、かつ健康であり、奨学金の貸与が必要であると認められる大学院入学者(学年は2009年4月1日現在) 貸与期間：正規の最短修業年限まで	可	0	貸与 40000円	

電通育英会（学部貸与）	<p>学部：学業・人物ともに優秀かつ健康であって学資の支弁が困難と認められる学部学生（学業成績が5段階評価3.5未満の者、家計支持者の収入が給与所得者で年収1000万円以上（給与所得者以外の場合は所得520万円以上）の者、学士入学の者は除く）  ※内部選考後、推薦候補者は小論文を提出する必要があります。</p> <p>※奨学生は秋に開催する「奨学生の集い」に出席すること  ※奨学生に対する留学奨励金制度があります。</p> <p>※成績優秀による返還免除制度設置予定  貸与期間：正規の最短修業年限まで  ※平成22年度から募集が中止されます。</p>	不可 日本学生支援機構は可	0	貸与	40000円	
電通育英会(大学院給付)	<p>大学院：人文社会系研究科の修士1年で、学業・人物ともに優秀かつ健康であって学資の支弁が困難と認められる者  ※内部選考後、推薦候補者は「研究計画書」を提出する必要があります。</p> <p>※奨学生は、採用式（7月）、定例面談・セミナー（年2回）、「奨学生の集い」（秋）に出席すること  ※奨学生に対する留学奨励金制度があります。</p> <p>給与期間：正規の最短修業年限まで  ※平成22年度採用から、学部4年次の予約採用となりました。</p>	不可 日本学生支援機構は可	1	給与	80000円	
オーディオテクニカ奨学会	<p>学部：工学部の3年生で学業成績優秀にして健康であり、以下の条件を満たす者  ①東京都内に在住する者  ②経済的理由により学資支弁が困難である者  ③年1回奨学生の集いに出席できる者（10月か11月）  給与期間：正規の最短修業年限まで</p>	可	1	給与	20000円	
岩井久雄記念東京奨学育英基金	<p>学部・大学院：理工学分野の理系の学部3年生、修士1年生（薬・医・獣医を除く）で、学業成績、人物ともに優秀かつ健康である者（成績を重視）  ※採用された奨学生は奨学会の行う面接等に必ず出席してください。  給与期間：正規の最短修業年限まで</p>	不可	2	給与	月額 10万円	
井植記念会	<p>大学院：兵庫県の高等学校出身の工学系研究科、理学系研究科博士3年及び医学系研究科の博士4年  ※採用された場合は、平成21年8月26日（水）に行われる奨学会本部（神戸市）での授与式に出席していただきます。  給与期間：平成21年4月から平成22年3月まで</p>	可	0	給与	50000円	
新日本奨学会	<p>学部：学部3年生で、学業成績、人物ともに優秀かつ健康であって、学資の支弁が困難と認められる者（成績を重視する）  ※推薦者には、5月22日（金）午後に新日本奨学会の面接があります。  ※採用された奨学生は奨学会の行う懇親会や面接等に必ず出席してください。  給与期間：正規の最短修業年限まで</p>	可	8	給与	47000円	3～4月
春秋育英会	<p>学部：☆文学部・理学部・農学部に在籍する3、4年生で、心身健全、学力優秀であり、経済的理由により就学困難である者。原則として修了時の年齢が26歳を超えない者。  ※奨学金は交付金額の半額が給与、残りの半額が無利息の貸与  交付期間：正規の最短修業年限まで</p>	可	0	給与 + 貸与	(半額給与/ 半額貸与) 自宅通学者 20000円 自宅外通学者 25000円	
野間文化財団	<p>大学院：法学政治学学研究科に所属する修士1年、専門職学位1年で、健康で学業に熱意ありながら、教育費不足の者。（☆）  ※推薦者には専攻している分野についての論文提出の必要があります  給与期間：平成21年6月～平成23年3月まで</p>	可	1	給与	30000円	
森安大学院生奨学基金	<p>大学院：☆教育学研究科、薬学系研究科の博士課程に在籍する者で、学業優秀でありながら経済的理由から就学が困難な者  ※指導教員の推薦を受けられる者にかかります（推薦者には指導教員による推薦調査書を記入していただきます）  ※推薦された者は奨学基金設立者に関する記事の感想文、研究業績（発表した論文等）及び研究計画書の提出が必要になります  給与期間：採用時（7月予定）から正規の最短修業年限まで</p>	不可 日本学生支援機構は可	0	給与	40,000円	
中村積善会	<p>大学院：修士2年で優秀な研究資質を有し、家庭的に不遇にして奨学金返却困難と認められる者  ※指導教員の推薦が必要です  ※次に該当する者は資格ありません  ・最短修業年限を超えて在学する者  ・勤務先から派遣されて在学する者  ・大学院における研究に支障のあるような定職又はアルバイトに従事している者  ・学年途中で休学期がみこまれる者（留学等）  ・10月入学者  給与期間：正規の最短修業年限まで（平成21年4月～平成22年3月）</p>	不可	2	給与	修士 88000円	

中部奨学会	学部:人物・学業ともに特に優れ、健康にして経済的理由により著しく就学が困難な者 大学院:人物・学業ともに優れ、健康にして経済的理由により著しく就学が困難な者 ※奨学会の選考により、大学院博士課程応募者のうち、2名(全40大学)は、給与(50000円)となる。 貸与期間:正規の最短修業年限まで	可	0	貸与	学部:35000円 大学院:60000円	
吉田育英会 <マスター21> 予約採用	学部:2009年9/10月または2010年4月に大学院自然科学系研究科の修士課程(医学・獣医学を除く)に進学を希望する理、工、農、薬学部学生で次の全ての条件に該当する者 (1) 2009年4月に4年生に進級した者 (2) 学業成績が優秀な者 (3) 30歳未満の者 (4) 指導教員の推薦を受けられる者 ※この奨学金は大学院に進学を希望する学部学生に対し、修士での学校納付金の同額を給与する奨学金制度です。採用になった場合、修士課程での入学料・授業料免除制度は受けられません。 給与期間:修士課程2年間	可(ただし、学費を支給する奨学金との重複不可)	2	給与	修士課程での学 校納付金(入学 料・授業料)の実 費(250万円を限 度とする)もしく は月額8万円	
日揮・実吉奨学会(貸与)	学部・大学院:理工系(農・獣医・水産学系も含み、医・薬学系は除く)学科・専攻の学生	可(ただし、学費を支給する奨学金との重複不可)	4	貸与	学部 自宅30000円 自宅外36000円 大学院45000円	3~4月
日揮・実吉奨学会(給付)	大学院:理工系(農・獣医・水産学系も含み、医・薬学系は除く)学科・専攻の学生で年齢30歳未満であること。	可(ただし、学費を支給する奨学金との重複不可)	1	給与	年額600,000円	
味の素奨学会	学部:化学をはじめとする理系全般の学科を専攻する者で成績抜群にして身体強健、志操堅固な学部3,4年 大学院:化学をはじめとする理系全般の学科を専攻する者で成績抜群にして身体強健、志操堅固な者 貸与期間:正規の最短修業年限まで	可	1	貸与	学部自宅30000・ 自宅外35000 院自宅40000・自 宅外45000	
川村育英会	大学院:修士課程1年次に在学する学業優秀にして身体健全な者 給与期間:2009年8月より修士課程修了までの期間	可	1	給与	50,000円	5月
岩垂奨学会	大学院:理学系研究科、工学系研究科、医学系研究科、薬学系研究科の修士・博士課程学生 ※留年者、10月入学者は不可。 ※過去に岩垂奨学会から奨学金の給与を受けていた者は不可。 ※奨学生に採用された者は平成22年2月に研究経過報告書、生活状況報告書の提出が必要です。 給与期間:平成21年4月から平成22年3月までの1年間	可	23	給与	理学系 年 510,000円 工学系 年 510,000円 医学系 年 483,000円 薬学系 年 483,000円	
信濃育英会	学部・大学院:薬学部の学生及び、経済学系研究科の大学院学生で以下の条件に該当する者(☆) 経済的援助を必要とする学生で、現在ボランティア等あらゆる分野の活動(福祉・教育・文化・スポーツ・国際交流・環境保護等の公益的活動)を通じて明るい社会に貢献している者 ※この奨学金はボランティア等の活動実績を条件としているので、内部選考用願書にはボランティア活動の内容を具体的に記入してください。 なお、推薦が決定した者は信濃育英会へ活動体験文(社会的貢献活動の内容を1600字以内で具体的に記入。)の提出が必要。	可	0	給与	40万円 (1回限り) 10月上旬の 授与式で交付	6月

松藤奨学生育成基金	<p><b>【追加募集】</b> 学部:長崎県内に住所を有する者の子弟であり、家庭の経済的理由によって、修学の継続が著しく困難である学部学生。 貸与期間:平成21年9月～正規の最短修業年限迄</p>	可	0	貸与	42000円	
(社)大学女性協会	<p>&lt;一般奨学生&gt; 大学院:修士(専門職学位)課程2年次以上、または博士課程に在籍する女子学生で、人物・学業ともに優れた者。 &lt;社会福祉奨学生&gt; 学部・大学院:学部2年生以上、修士(専門職学位)課程2年次以上、または博士課程に在籍する女子学生で、身体に障害があり、かつ人物・学業ともに優れた者。 &lt;安井医学奨学生&gt; 大学院:医学系・薬学系・看護学系研究科に修士(専門職学位)課程2年次以上、または博士課程に在籍する女子学生で、人物・学業ともに優れた者。 給与期間:1年限り。また、過去に授与された者は再応募できない。</p>	可	2	給与	一般奨学生 大学院 年額20万円 社会福祉奨学生 学部 年額10万円 大学院 年額20万円 安井医学奨学生 大学院 年額30万円	
帝人奨学会(博士) 予約採用	<p>大学院:理学系、工学系、農学生命科学、医学系、薬学系、新領域創成科学、情報理工学研究科、学際情報学府の下記分野を専攻している修士2年で、2010年4月に博士課程に進学することが決定(見込みも可)している者。 &lt;分野&gt;理工学系(化学、物理、数学、材料等)、医学・薬学系、工学系(電気・電子工学、機械等)、情報学系(情報システム、電子システム等)、バイオ学系(バイオ、生物、環境等) ※内部選考で推薦されたものに対し、奨学会は次の選考を行います。 ①第一次選考:書類選考 ②第二次選考:専門面接(上記の分野毎に研究概要プレゼン、質疑応答) 10～11月に実施 ③最終選考:選考委員による面接 12月に実施 貸与期間:2010年4月から博士課程の正規の最短修業年限まで</p>	可	0	貸与	(博士)100,000円	7月
早川一也奨学基金 (日本国際教育支援協会)	<p>大学院:下記すべてに該当する者。 (1)修士課程1、2年生。 (2)専攻分野が環境分野を研究課題とすること。 (3)将来にわたって環境分野の研究に興味・関心を持ち続ける志を有すること。 支給期間:2009年10月～最短修業年限まで ※受給者は、奨学金提供者主催による交流会等(研究成果報告会)に受給期間中年2回程度参加しなければならない。</p>	可	0	給与	30000円	
電通育英会 (大学院給付) 予約採用	<p>学部:下記のすべてに該当する者 (1)2010年4月東京大学大学院修士課程に進学見込みの本学の学部4年生 (2)主に社会科学・人間科学・情報科学(理工科系を除く)を専攻する者 (3)優るいは優相当以上の評価が全体の70%以上であること。 (4)応募時の年齢が30歳未満の者 支給期間:修士課程在学中、最長2年間 ※内部選考後、推薦候補者は「研究計画書」を提出する必要があります。 ※内部選考で推薦された者に対し、3/9または3/10に財団による面接選考があります。 ※奨学生は、定期面談・セミナー(年2回)に出席すること。</p>	不可 (日本 学生支 援機 構は可)	未	給与	80,000円	1月
帝人奨学会(修士) 予約採用	<p>学部:下記分野を専攻している学部4年生で、2010年4月に修士課程に進学することが決定している者。 &lt;分野&gt;理工学系(化学、物理、数学、材料等)、医学・薬学系、工学系(電気・電子工学、機械等)、情報学系(情報システム、電子システム等)、バイオ系(バイオ、生物、環境等) ※内部選考で推薦された者に対し、奨学会は次の選考を行います。 ①第1次選考 : 書類選考 ②第2次選考 : 専門面接 (上記の分野毎) 4～5月に実施 ③最終選考 : 選考委員による面接 6月初旬に実施 ※帝人奨学会指定の大学研究機関等(旧育英会が指定した機関に準ずる)で学術研究活動に所定期間従事した場合には、返還が免除されます。 貸与期間:2010年8月(4月に遡って支給)から正規の最短修業年限まで</p>	可	未	貸与	80,000円	2月

<b>吉田育英会 &lt;ドクター21&gt; 予約採用</b>	<p><b>大学院:</b>2011年4月に大学院博士課程に進学を希望する<b>修士1年生</b>、または2010年9/10月に大学院博士課程に進学を希望する<b>修士2年生</b>で次のすべての条件に該当する者</p> <p>(1)学業成績が優秀で、優れた研究能力を有する者 ※本奨学会の選考は、経済的な困窮度よりも、<b>成績を重視</b>します。</p> <p>(2)博士課程の目的を達成できる者</p> <p>(3)成果の社会還元の志を有し、影響力を期待できる者</p> <p>(4)リーダーとしての資質を有する者</p> <p>(5)自然科学系(医学・歯学・獣医学を除く)を研究分野にしている者 ※進学先大学院は東京大学大学院でなくとも構わない。</p> <p>※年齢は35歳未満が望ましい。 ※指導教員の推薦を受けられる者 ※内部選考で推薦された者に対し、奨学会は次の選考を行います。</p> <p>①第一次審査:書類選考 ②第二次審査:面接選考 2010年6月2、3日 実施予定</p> <p>※この奨学金は大学院博士課程への進学希望者に、博士課程での学校納付金の同額を給与する奨学金です。採用になった場合、博士課程での入学料・授業料免除制度は受けられません。</p> <p>給与期間:博士課程での3年間</p>	<b>給与:</b> 不可 <b>貸与:</b> 可 学費を支払う 奨学金との重複不可	<b>未</b>	<b>給与</b>	<b>月額20万円 及び 博士課程での学 校納付金(入学料・ 授業料)の実費 (250万円を限度と する)</b>	<b>2月</b>
--	---	--	----------	-----------	---	-----------

## (2)直接応募の奨学会募集について

奨学会名	出願条件等	他奨学会 との重複 数	採用者 数	奨学金月額	募集期
沖縄県国際交流・人材育成財団	次の全ての項目に該当する学部生、大学院生 (1)日本国籍を有し、沖縄県に本籍又は住所を有する者の子弟 (2)学業・人物ともに優秀で、かつ健康であり、経済的理由により学資の支弁が困難と認められる者 (3)日本学生支援機構、地方公共団体又は民間育英団体等から奨学金の貸与を受けていない者 (4)貸与した奨学金の返還義務を確實に履行できる者 貸与期間:平成21年4月から正規の最短修業年限まで	不可	—	貸与 学部45000円 修士70000円 博士80000円	
公益信託池田育英会トラスト	学部生・大学院:(学部は2年生以上、修士博士は学年問わず)愛媛県内の高等学校を卒業している者、または保護者(奨学生が成人の場合には、保護者であった方)が愛媛県内に居住している者。	可	—	給与 月額17000円(7 月、1月に半年分 ずつまとめて給 付)	3~4月
柏会	学部・大学院:広島県出身(本人が広島県に住んでいた者、広島県の高校を卒業した者、両親のいずれかが広島県人である者)の女子学生。	可	—	貸与 40000円	
守谷育英会	学部・大学院:学業・人物とも優秀であって学資の支弁が困難な者 給与期間:正規の最短修業年限まで	可	—	給与 学部50000円 大学院70000円	
芸備協会	学部・大学院:広島県出身者で、人物・学力ともに優れ、かつ健康であり、奨学金の貸与が必要であると認められる者 貸与期間:正規の最短修業年限まで	可	—	貸与 20000円	6月
本庄国際奨学財団	大学院:2010年4月以降に大学院に在籍する(又は入学が許可されている)日本国籍を持つ学生で、国際親善に理解をもち、貢献を期する者。 ※修士課程は1979年3月31日以降、博士課程は1974年3月31日以降に生まれた者。 ※支給期間:2010年4月から正規の最短修業年限迄	不可	—	給与 15万 18万 20万	10月

山田長満奨学会	<p><b>学部・大学院:</b> 次の全ての項目に該当する学部生・大学院生。(ただし、2010年3月25日までに入学が決定する者又は4月から進級する見込みの者を含み、在籍中に海外留学する者(予定者)は除く。)</p> <p>(1)2010年4月現在、国内に居住する者 (2)優秀な学力と健全な性格を持ち、心身ともに健全な者。 (3)1975年4月1日以降に生まれた者(35歳未満の者) (4)他の機関、法人、団体の奨学金を受けていない者。また現在受給中の奨学金の支給期間が2010年4月以降に及ばない者。</p> <p>※給付期間:2010年4月から2011年3月の1年間</p>	不可	—	給付	120,000	11月
三島海雲記念財団	<p><b>大学院:</b>2010年4月に大学院に進学予定の者。 (食に関連する農学・医歯薬学・理学・工学などの分野における学術研究、またはアジア地域を対象とし史学・哲学・文学を中心とする人文社会科学分野における学術研究) ※給付期間:原則3年間を限度とするが、2年目以降は継続申請書の提出に基づき審査があります。</p>	奨学金の種類により個別的に判断される。	—	給与	年額100万円	1月
朝鮮奨学会	<p><b>【在日学生(特別永住者等)】</b> <b>(継続・新規)</b> <b>学部・大学院:</b>韓国籍又は朝鮮籍を有し、学業成績が優秀で、学費の支弁が困難な者 給与期間:1年間(同じ過程であれば継続性として応募できる) ※出願条件の詳細等については、各自財団HPでよく確認すること。</p>	不可(貸与奨学金、あるいは朝鮮奨学会と同額未満であれば可)	—	給与	学部25000 修士(専門職)40000 博士70000	3月

### (3) その他の奨学会

奨学会名	出願条件等	他奨学会との重複	採用者数	奨学金月額	募集期
清川秋夫育英奨学財団	<p><b>学部:</b>鹿児島県内の高等学校を卒業した者で、日本国内の大学において、農学、畜産学、水産学もしくは生物資源科学に関する学部に在学している者 貸与期間:正規の最短修業年限まで ※推薦者には財団による書類選考、面接があります。</p>	可	—	貸与	月額5万円
ニッポンレンタカ一地球環境奨学金(日本国際教育支援協会)	<p><b>大学院 :</b>2009年4月に法学政治学・公共政策・工学系・人文社会系・理学系・農学生命科学・経済学・新領域創成科学研究科に在籍する博士課程の学生で、以下の条件に該当する者。 (1) 地球環境問題を研究課題とする者 【研究分野】 ①「環境科学・技術」領域: 環境科学を中心とする工学・農学・自然科学分野 ②「公共政策・制度設計」領域: 国際関係学・法学・政治学・公共政策を中心とする社会科学分野 ③「経済・ビジネス」領域: 経済学・財政学・経営学を中心とする社会科学分野 ④「自動車技術・交通政策」領域: 自動車・交通政策分野</p>	可(月額10万円以上は不可)	—	給与	月額10万円 (年額上限20万円として、研究補助金を別途支給)
あしなが育英会	<p><b>大学院:</b>保護者が病気、災害(道路における交通事故を除く)、自死(自殺)などで死亡したり、またはそれらが原因で著しい後遺障害のため働けないため、修学が困難な学部生 給与期間:正規の最短修業年限まで</p>	可	—	貸与	月額10万円 (年額上限20万円として、研究補助金を別途支給)
全労災	大学院:法学政治学研究科及び経済学研究科に在籍する博士課程の学生で、研究テーマとして、協同組合、共済等を設定できる者。 給与期間:正規の最短修業年限まで	可	—	給与	年60万
財団法人 浦上奨学会	<p><b>大学院:</b>広島県出身者で2010年4月に大学院へ入学する者。 ※書類通過者には面接選考あり 給与期間:正規の最短修業年限まで</p>	可	1	貸与	5万、6万、7万、8万 から選択